

学校部門 会長賞

鹿児島県立鶴翔高等学校

阿久根市

団体の紹介・活動の目的

本校は、総合学科134名、農業科84名の計218名です。令和6年度に創立20周年の節目を迎え、新しい挑戦として、地域と連携を深め、郷土の自然や資源の豊かさを体験的に学び、地域を愛し守りたいという思いを抱く生徒を育てる活動を始めました。

『産業社会と人間・総合的な探究の時間』での活動を、総合学科と農業科を併せ持つ本校の特色を生かし、これまでの地域連携を進化・拡充させながら、地域の課題を主体的につかみ、解決方法を探り、探究するものに計画し直しました。人口減少が進む中、地元や周辺地域をよく知り、愛し守りたいという思いを心に育む取組を推進し、探究的にアイデアを出し、地域の方々に伝え、地域で具現化する可能性を模索させていくことが、「地域の人材として未来を生きたい」という主体的で対話的な深い学びにつながっていくと期待しています。

連携・協力している団体など

阿久根市役所、長島町役場、長島町教育委員会、認定こども園あくね園、長島町立獅子島中学校、肥薩おれんじ鉄道株式会社、阿久根市地域おこし隊、阿久根ロータリークラブ、マキオドライビングスクール、レガーレ・ワキタ、有限会社尾塚水産、農学博士 藤本氏、脇本海岸ウミガメシロチドリの会、泰平食品有限会社、株式会社NEVER LAND

活動の内容

- ① 地域の課題を把握し、地域の産業・文化・歴史や自然への理解を深め、地域の魅力や課題を再認識するための講話の実施。
【自然保護団体、市や町の職員や企業の方からの講話等、複数回実施】
- ② 地域産業と地域の特産品を理解し、地域の方々との交流の機会を増やすための企業との協力。
【共同での商品開発や活性化 PR ビデオの制作等を実施】
- ③ 「問いの立て方・仮説の検証・アイデア立案・アイデア試行」などの取組を通して、主体的に課題を解決しようとする力を育む探究活動。
- ④ 小・中学校との交流と協力体制の模索。
【稲刈り体験や読み聞かせ、オンラインでの交流等を実施】

近隣の認定こども園児・中学校等との交流

稲刈りや読み聞かせを通しての園児との交流やオンラインでの中学校や他県の高校との探究活動に関する交流活動を実施しました。

地元企業との共同商品開発やドキュメント作品制作

地域活性化を目指し、地元企業と協力し、商品開発や販売実習を複数回行いました。また、地元鉄道会社の課題解決と魅力PRを目的とした映像作品制作にも挑戦しました。

1・2年生全員(グループ別)「地域活性化」探究活動

近隣地域の活性化をテーマに探究。地域のイベントや学校の文化祭で小学生や地域の方々を対象にした体験ブースや特産品を活用した販売活動に挑戦しました。

探究活動の成果発表会やコンテスト等への参加

地元企業の方への探究発表を行ったり、SDGsみらい甲子園などのコンテストへ参加したりしました。また、地域・保護者・近隣行政の方々を招いた成果発表会を実施しました。